

大分県産業科学技術センター 先端技術イノベーションラボ



大分県産業科学技術センターは、磁気特性試験区分 JIS C 2550-1 5鉄損 及び JIS C 2556 4鉄損 に対する国際MRA対応のJNLA認定試験事業者です。JNLA 190400JP Testing は、当センターの認定識別です。

ドローン開発拠点
電波暗室(3m法)

ISO/IEC17025認定
磁気特性測定

電磁力研究開発拠点
大型磁気シールドルーム

(JIS C 2550-1 5鉄損)
(JIS C 2556 4鉄損)

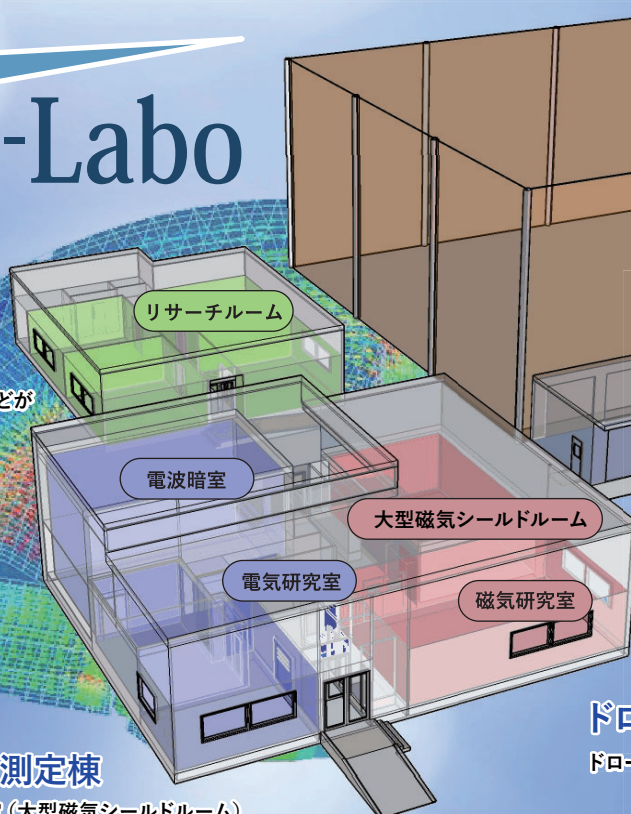
テストフィールド

全方位にネットを設置したドローン飛行空間
航空法適用外で放水・投下飛行等の事前届出不要

DS-Labo

リサーチ棟

ロボット等の製造企業や
利活用サービス提供企業などが
入居し共同開発等を実施



電磁環境測定棟

高精度磁気測定(大型磁気シールドルーム)
3m法EMC規格試験(電波暗室)を提供

ドローンアナライザー

ドローン性能評価装置



内閣府

平成28年度補正地方創生拠点整備交付金

ものづくり現場の技術支援機関

大分県産業科学技術センター

〒870-1117 大分市高江西 1-4361-10

TEL:097-596-7101 E-mail: info@oita-ri.jp

電磁環境測定棟

3m法EMC規格試験：電気・電子機器の電磁妨害評価（電波暗室）、世界最高水準の高精度磁気測定：磁性材料評価、磁気設計、モータ開発支援（磁気シールドルーム）

電波暗室（3m法）

対応するEMC試験

エミッション試験（EMI）

雑音端子電圧測定（伝導エミッション測定）
雑音電力測定
雑音電界強度測定（放射エミッション測定）

イミュニティ試験（EMS）

IEC61000-4-2 静電気放電イミュニティ試験
IEC61000-4-3 放射イミュニティ試験
IEC61000-4-6 伝導イミュニティ試験
IEC61000-4-8 商用磁界イミュニティ試験

※無線機器評価のためのアンテナ計測システムも整備
※試験設備の利用（有料）

電波暗室サイズ 6.2m(W)×9.2m(L)×6.0m(H)
搬入口サイズ 2.0m(W)×2.0m(H)
ターンテーブル 直径2.0m、耐荷重500kg

磁気シールドルーム

対応する磁気測定

高精度測定（機器開発）

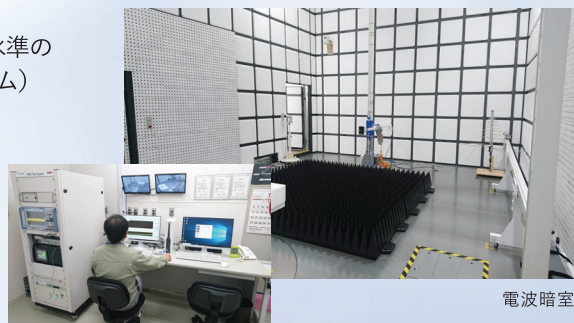
応力負荷型単板磁気試験
Hコイル校正
磁歪試験

標準測定（認証、材料選定、品質管理）

JIS C 2550-1 エプスタイン試験
JIS C 2556 単板磁気試験
JIS C 2535 アモルフラス磁気試験
IEC 60404-3 単板磁気試験
JIS C 2501 永久磁石試験

※依頼試験（有料）

シールドルームサイズ 6m(W)×9m(L)×3m(H)
搬入口サイズ 2m(W)×2m(H)
磁気遮蔽 ミューメタル2層構造
電磁遮蔽 銅1層構造
地磁気 1/100 減衰



電波暗室



磁気シールドルーム

テストフィールド リサーチ棟

全方位を囲われたドローン飛行空間でドローン開発からテスト・デモ飛行まで可能。新型ドローンやロボット等の電磁・電気応用機器を開発する入居企業との共同研究・開発を行います。

テストフィールド

全方位を囲われたドローン飛行空間
（放水・投下飛行等で必要となる国への事前届け出不要）

※設備の利用（有料）

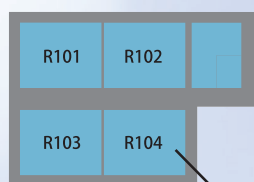
フィールドサイズ 40m(W)×40m(D)×12m(H)

リサーチ棟

リサーチルーム4室

ドローンやロボット開発・利活用サービス提供企業、産業用やEV向けモーター開発企業などが入居し共同開発等を実施

リサーチルーム内部図



1室…42㎡



テストフィールド



リサーチルーム

ものづくり現場の技術支援機関

大分県産業科学技術センター

大分県産業科学技術センターは「商工業を中心とする県内産業の振興」を目的として設置された、県の技術支援機関です。社会ニーズ・産業界ニーズ・技術ニーズを的確にとらえ、ものづくり現場の支援機関として県内企業のみならずを支援します。大分県版第4次産業革命「OITA4.0」の挑戦としてIoTやドローンなど革新的技術の活用促進に着手するなど新たな技術シーズの創成と技術移転による県内産業の発展に貢献いたします。



アクセス

